

こんにちは♪ 今年最後の図書館通信になります。気がつけば、図書館通信はなんともう**60号**！ 前の学校で「これ以上はムリ！」とがんばってようやく到達した号数より今年は5号も多く出しています！ みんなのおかげです。ありがとね♪

そして、ついに今日12/20付けで、**貸出冊数1万冊に到達します！**
みんな、ありがとう～♪♪♪ これでせーやさんも教会のルーベンスの絵の前でパトラッシュと冷たくならずにクリスマスを迎えられます（成年を前にして）。最高のクリスマスプレゼントをありがとう♪ これもひとえに息を切らして4Fまで階段を上がって来てくれたみんなのおかげです。達成したらみんなでお祝いしましょうと書いたのですが、もうクリスマスなので、いっしょにお祝いしたいと思います。**本を借りると、冊数に応じてせーやサンタからお菓子がもらえます♪** 1万冊って、なにげにすごい数なんですよ、みなさん。どこの学校にも自慢できる数字なのですが、それよりも君たちと本との出会いが1万回あったというその事実を喜びたいと思います。

図書館ではいま**冬休み貸出をしています**。好きなだけの冊数、**冬休みの間じゅう借りられます♪** 思い残すことなく新しい年を迎えられるよう、ぜひたくさん本を借りていってください！ 今年はいっぱい本を読みましたか？ 読もうと思っていただけ、ぜんぜん読めなかったというひとも多いのではないのでしょうか。今年読みたかった本は今年中に読んでしまって、まっさらな気持ちで新年を迎えましょう！ ページをめくりながら除夜の鐘の音を聞くのもオツですよ。では、みなさん、よいお年を♪

オススメ本紹介！

『8年越しの花嫁 キミの目が覚めたなら』 中原尚志・麻衣

「意識の戻らない恋人を、あなたは何年待てますか」。佐藤健 & 土屋太鳳 W 主演の映画『8年越しの花嫁 奇跡の実話』原作！ 結婚式を3ヶ月後に控え、幸せいっぱいの尚志と麻衣だったが、麻衣が脳の病気になり、入院先の病院で心肺停止となってしまふ。幸いにも蘇生はできたものの、昏睡状態のままで意識は戻らない。植物状態になってしまったのだ。意識が戻ることを信じて尚志は待ち続け、心肺停止から1年半後、呼びかけに反応するようになる。しかし、目覚めた麻衣は赤ちゃんのように何にもわからない状態で、心身ともに元の彼女に戻り、念願の結婚式を挙げられるようになるまでには、8年の歳月が必要とされたのだった…。「その8年には、想像を絶する愛がありました」。

『ウズタマ』 額賀 滯

「プレゼントって、これまでいろいろもらったことがありますけれど。もらった瞬間に息ができなくなったのは、初めてでした」。読書感想文課題図書に選ばれた『**タスキメシ**』の著者の新たな感動作！ タイトルの「ウズタマ」とは、ウズラの卵のこと。主人公が3歳のときに大好きだった塩ラーメンの、たっぷりの具のてっぺんに載せられた大好物です。苦手だった野菜も、ラーメンと一緒にして、ウズラの卵が食べられるとなれば、平気で食べられるのでした。何よりもそれが、大好きなひとが作ってくれたものだったから。28歳の周作は、シングルマザーの紫織との結婚を決めたが、いまだに4歳の連れ子の真結との関係をうまく築けずにいる。彼女を抱きかかえたことすらないのだ。物心ついたころからずっと母がはず、父親と二人だけの家族だったことが関係しているのかもしれない。その父親は脳梗塞で倒れ、意識が戻らずにいる。父親が倒れるまえ、紫織との結婚の報告に行ったとき、父親から預金通帳を渡された。三百万以上の大金が入っている。誰かが自分名義の通帳に振り込みを続けてくれたのだ。まったく心当たりがなかった。父親は「その金を稼いだ人間に恥ずかしくない使い方をしろ」と言う。そして、その半月後に父は倒れた。自分は父親のことを全然知らない。父のアルバムを見たら、自分が生まれた直後の写真にも母は1枚も写っていなかった。母の写真が1枚もないなんておかしくないか。お金を振り込んでくれていたのは誰なのか。自分が「得体の知れない何か」であるという思いを抱えたままで誰かの家族になれるわけがないと、周作は父親のこと、母親のこと、お金を振り込んでくれたひとについて探し始める。調べてみると、父が転職と引っ越しをしていたこと、そして母親の名前がわかった。母親の名前から25年前の傷害致死事件に辿り着く。ネットで知ったのは驚くべき事実だった。周作が3歳のときに母は殺されていた。母は専業主婦だったが、家事や育児ができなくなり、家事手伝いとして18歳の大学生が働いていて、その大学生と母が不倫関係にあって、口論になったあげくに大学生が母を突き飛ばして、頭を打ち死亡してしまったというのだ。自分のはのちに母を殺す少年に育てられていた。少年は、血のつながった家族がはず、児童養護施設で育ったのだという。周作は母を殺した彼に会ってみたいと思う。お金を送金してくれていたのは彼だろう。不思議なことに、彼に対する憎しみは驚くほど湧かなかった。やがて周作は、彼と父と自分に幸福な時間があつたことに気づく。彼は僕の家族だったひとではないか…。「いつか終わる、魔法の時間だったんだ」。号泣必至！

『伊藤くん A to E』 袖木麻子

「袖木作品の中でもっとも特殊である」「とびきりダークで、ビターな小説だ。でも、間違いなく、心をタフにするための武器が作れるようになる小説だ」(吉田大助)。岡田将生(が伊藤くん!)・木村文乃W主演+佐々木希でTVドラマに続いて、いよいよ映画が公開! 実は、袖木さんの1回目の直木賞ノミネートがこの作品でした。伊藤くんA、伊藤くんB…それぞれにとっ
ていろいろな「伊藤くん」がいて、Aにとっての伊藤くん、Bにとっ
ての伊藤くんと、5人の女性にとっての伊藤くんがAからE
までいるから、このタイトル。同じ人間が見る人によってどれだ
け変わるのかを書いた作品です。「ねえ、それにしても、あんな
男のどこがいいのよ?」お洒落でイケメンでお金持ち。実家が千
葉の大地主でお金に困らないのをいいことに、もうすぐ30歳に
なるというのに、予備校講師のアルバイトをしながらシナリオラ
イターをめざし、ふらふらと気ままに暮らしている伊藤くん。新
宿の百貨店の革製品専門店で勤める27歳のハイスぺ美女の智美
にとっての彼は、5年もつきあっているながらやさしい言葉ひとつ
かけてくれず、まったく自分を思いやってくれない、つれない「伊
藤くんA」。美大出で美術館の学芸員をしていたがそこがつぶれ、
伊藤くんの塾の受付をしている智美と同年の修子にとっては、
まったく相手の気持ちを考えずにアプローチしてくる迷惑なスト
ーカーの「伊藤くんB」。親友の実希が伊藤くん片想いをして
いる、デパ地下の小洒落た洋菓子店副店長の22歳の聡子にとっ
ては、自分には存在しない(聡子は男を切らさない女として有名
だが、本当に好きになった相手がいらない)真実の恋の対象で、自
分よりも実希の心をいっぱいにするライバル(二人きりで祝って
いた誕生日を実希は伊藤くんと迎えるのだ!)で、「保険」のため
に寝取ってしまおうとすら思う「伊藤くんC」。大学教授の父
親の反対を押し切って家を出て有名私大に通う実希にとっては、
永遠の片想いの相手であり、彼に「重い」と言われたトラウマか
ら誰でもいいから自分を捧げてしまおうとまで思い詰めさせた
「伊藤くんD」。そして、かつては一世を風靡し、いまやすっかり
落ちぶれてしまったアラフォー脚本家・莉桜(りお)にとっ
ては、彼女を慕って集まってくる「勉強会」のメンバーで、忌むべ
き「安全な場所から決して飛び出すこともなく、それでも自分は
何かになれるに違いないと無邪気に信じている若者たち」の筆頭
で、自分が完成させた「恋をすることも、何かになることも、あ
きらめることさえまともにできない正真正銘のクズ」の「伊藤く
んE」のはずだったが、彼女への逆襲のために伊藤くんがついに
本心を語る…。キミは伊藤くんのことが理解できるだろうか?

『47都道府県格差』 木原誠太郎

政府の統計から寿命、年収、子どもの学力など 31 項目について全国ランキングを作成。さらにこのランキングに、性格分析のための心理テストをもとにした県民性を計るデータを加えて、都道府県間の格差を分析した本です。格差はそれぞれの県民性が生みだしていることがわかりました。たとえば、平均寿命が男女ともにトップの長野県人は日本一外食をしないだとか、交通事故死者数 14 年連続ワーストの愛知県民は見栄っ張りで見栄っ張りという具合です。山梨県は「健康寿命」が男女ともに全国一なのだそうです。健康寿命は平均寿命ではなく、「健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間」のことで、寝たきりなど介護や療養が必要になってしまうと生きていても含まれません。山梨の女性はお酒をあまり飲まなく、サプリメントを服用したいひとが多いので、それが反映しているのかもしれませんが。ところが、「嘘をついて取り繕うことがある」という項目も全国トップなので、ひよっとすると見栄を張って「日常生活が制限なくできている」と答えた老人が多いのかも疑われています。自己評価が高く、人の面倒を見たがり、行動力があって、コミュニケーション能力が高いのも山梨県人で、相手の気持ちを付度して動くのが得意だと言えるのかもしれませんが。

『牧野富太郎 植物博士の人生図鑑』

「私は植物の愛人としてこの世に生まれてきたように感じます。あるいは草木の精かもしれんと自分で自分を疑います」。小学校中退ながら理学博士の学位を得て、多数の新種を発見し、命名を行った“日本の植物学の父”、牧野富太郎。『原色牧野日本植物図鑑』で、みなさんも名前だけは知っているかもしれません。この本は、そんな牧野富太郎のビジュアル版自叙伝の決定版です。「なぜ世人は花を眺めるだけに止めておくだらうか。なぜ花を手折って花瓶に挿すだけに止めておくだらうか」。「わが姿たとえ翁（おじいさん）と見ゆるとも 心はいつも花の真盛り」。植物を偏愛し、文字どおり植物に人生を捧げた牧野富太郎の生きた証。興味を持ったひとは、「知のスタンダード」STANDARD BOOKS の『牧野富太郎 なぜ花は匂うか』も。かの有名な昭和天皇の「雑草という名の草はない」のオリジンは実は彼だそう。

◎ブラックサンダーは、飯室先生からのご厚意です♪

————— 聖夜には、みんなが笑顔になれますように！ ハレルヤ！

